

公認バレーボール上級コーチ

養成目的と役割	養成目的: ナショナルレベルで活躍できる競技者の育成・強化にあたる指導者を養成する。 役割: トップアスリートの育成・強化にあたるとともに、国際的な視野を持ち、日本バレーボール協会において強化スタッフとして競技力向上策の研究開発に参画する。				
受講条件	年齢: 受講年度の4月1日現在満25歳以上 バレーボール上級指導員、コーチのいずれかを取得しており、都道府県バレーボール協会が認める者 FIVB国際コーチ資格を持つ者 日本バレーボール協会が認める者				
区分	カリキュラム内容		時間数		
			集合	その他	計
種目の特性に応じた 基礎理論	1	世界を目指すための指導法・指導者のあり方	0h	2h	2h
	2	日本バレーボールの現状と世界のバレーの動向	2h	0h	2h
	3	バレーボールにおけるメンタルトレーニング	2h	0h	2h
	4	トップレベルのフォーメーション概論	2h	0h	2h
	5	戦術・戦法論	2h	0h	2h
	6	バレーボールの技術体系	0h	2h	2h
	7	トップレベルのバレーボールの技術論(攻撃・守備)	0h	4h	4h
	8	トップレベルのバレーボールの指導論(方法論)	0h	2h	2h
	9	トッププレイヤーに必要な体力と評価法	0h	2h	2h
	10	バレーボールのバイオメカニクス	2h	0h	2h
	11	スカウティング及びその活用法	2h	0h	2h
	12	バレーボールのルールと審判法	0h	2h	2h
	13	トップアスリート養成のトレーニング	0h	2h	2h
	14	世界各国の技術・戦術分析	0h	2h	2h
		計		12h	18h
実技	1	バレーボールの基本技術	0h	4h	4h
	2	バレーボールの応用技術	2h	2h	4h
	3	バレーボールに必要な総合的体力トレーニング	2h	0h	2h
	4	救命救急法実習	0h	1h	1h
	5	ウォーミングアップとクーリングダウン実習	0h	1h	1h
	計		4h	8h	12h
指導実習	1	コーチング実習	4h	0h	4h
	2	スカウティング実習	0h	2h	2h
	3	性別による指導法	0h	2h	2h
	計		4h	4h	8h
			20h	30h	50h